

2026.7.18^{Sat} — 2026.8.23^{Sun}

開館時間：10:00～17:00 (入館16:30まで)

休館日：水曜日(祝日の場合は翌平日)

会場：3階展示室

入場無料

主催：つなぎ美術館

U-39KUMAMOTO

熊本ゆかりの優れた若手作家(39歳以下)の創作活動を支援するため、
つなぎ美術館3階展示室を作品公開の場として無償提供する取り組みです。

オープニングトーク 《柑橘農家と考える、これからのアート栽培》

日時：2026.7.18^{Sat} 14:00 ～ 15:30

会場：アトリエ

定員：20名(申込不要・当日先着順)

参加費：無料

ー話し手ー

キノシタユースケ

見藤素子(長崎歴史文化博物館学芸員/アーティスト)

戸村亜紀(クリエイティブディレクター/作家)

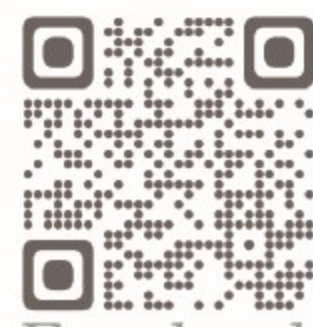
丸田良友(まる農園)

つなぎ美術館

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494

tel：0966-61-2222 fax：0966-61-2223

www.tsunagi-art.jp



Facebook



Instagram



Web

 つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

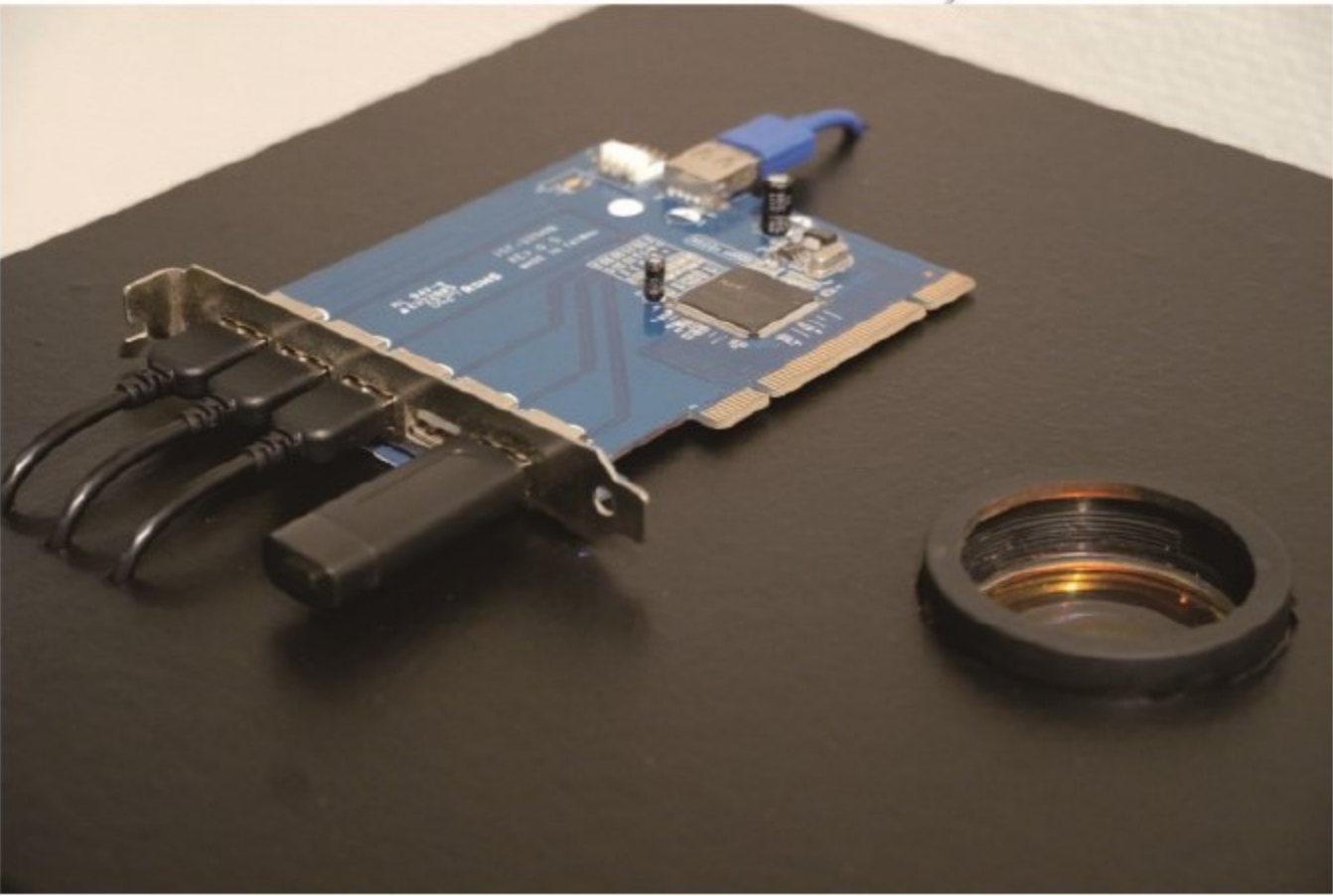
キノシタユースケ
N型は点在する星を繋げた

キノシタユースケ

1993年熊本県生まれ。津奈木町在住。

熊本県葦北郡津奈木町を拠点に、地域の風景や採取物、人々との関係性を起点としたインスタレーションやメディアアート作品を制作している。現在は、津奈木町を中心に水俣・芦北地域の海岸や山間部で採取した土や石、不知火海の海水、地域の産品である柑橘などを用いながら、土地に堆積した記憶や痕跡についてのリサーチを続けている。作品では、自然素材、写真古典技法、電子機器など複数のメディアを架橋しながら、物質そのものが持つ振る舞いや化学変化を重要な要素として扱う。そこでは、この土地の記憶を固定化するのではなく、それらが遠く離れた土地の出来事とも接続していること、そして記憶が時間の中で変質し薄れていくものであることに着目している。

隣接する芦北町や水俣市と異なる津奈木町の特徴や文化・歴史を掘り上げることで、この町がそれらの地域とは異なる、小さいながらもたしかにここに存在している「津奈木町」であると、意味を持ってここにあるんだと信じることで、自分自身を救い上げたいのかもしれない。ーキノシタユースケ



《Cyanory: Auralosea》
サイアナノタイプ、
動力装置、
ネガフィルム
2025年 作家蔵

